

公開研究会

公立中学校における 「子ども裁判」実践の研究

平埴雅弘 著『日本初「子ども裁判」の実践』の報告と指定討論

学級内に、子ども主導による「子ども裁判所」をたちあげ、いじめなどのトラブルを自治的に解決させてきた平埴雅弘先生の24年間の実践報告（平埴雅弘著『日本初「子ども裁判」の実践』）を手がかりに、こども基本法制下の学校の修復的司法、教師の懲戒権問題について検討していきたいと思います。ふるって参加ください。

CRC研究所内・子ども参加研究会 世話人代表 竹原幸太・林大介・喜多明人

報 告	日本初「子ども裁判」の実践の報告	平埴雅弘（元大垣市中学校教員）
指定討論①	義務教育段階の修復的司法の実践例	竹原幸太（東京都立大学）
指定討論②	教師の懲戒権(学校教育法11条)の見直しの観点から	喜多明人（早稲田大学）



日付

2026 9/26 土

時間

14:00~17:00

場所

東洋大学 白山キャンパス 10号館 1階 A101教室

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20 (正門入ってすぐ左側の低層の建物)

＊都営地下鉄三田線「白山」駅、東京メトロ南北線「本駒込」駅徒歩5分

<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/about/campus/access/> (キャンパスマップ)

資料代

1,500円 (現地払い・会員無料)

ご参加には、事前申込後に送付される入構用QRコードが必要です。
当日のお申し込みは承れませんので、ご了承ください。

お問い合わせ

子どもの権利条約総合研究所事務局
E-mail: contact@npocrc.org

お申し込み



<https://forms.gle/Tk3dFV6fjNqKj4ZX8>
9月24日まで



国連NGO・特定非営利活動法人

子どもの権利条約総合研究所

General Research Institute on the Convention on the Rights of the Child